## 市民税課税世帯における食費・居住費の特例減額措置に係る資産等申告書

次のとおり私の世帯全員の資産等状況を申告します。

1 申請者と同一の世帯に属する者(▽は属するとみなされる者(※))

 十里日の日 20日日10				□ \/•	·	
氏名	申請者との続柄	生年月	月日			住所・電話番号
		$M \cdot T \cdot S \cdot H$			₸	
		年	月	日		TEL
		$M \cdot T \cdot S \cdot H$			₸	
		年	月	日		TEL
		$M \cdot T \cdot S \cdot H$			₸	
		年	月	日		TEL
		$M \cdot T \cdot S \cdot H$			₹	
		年	月	日		TEL

- ※ 申請者が施設入所にあたり世帯分離をした場合、それ以前に同一世帯であった世帯に属する者をいいます。
- 2 申請者と上記世帯員に係る資産の状況

(			の小動産の有無)					
	種類	延面積	所有者氏名		所在地	備考		
有無	土地			₸				
有無	家屋			〒				
有無	その他			〒				
( )	(2)現金、預貯金など (2)現金、預貯金など (2) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4							
現 金			円					

	2/90並( )共初並はこ				
現 金		円			
	口座名義人	金融機関名	支店名	口座番号	預貯金額
					П
預貯					円
金					Ħ
					円
有		類	額	面	評価概算額
価量	有無無				円
(	3) その他の資産 (D) な補うた	めに活田できる物の右右	無) (例) 白動車	事 舎全屋かど	

( ,	3/1001世の資産(秋八を備)ために沿用してる物の有無)	(四) 日助平、貝亚内なこ	
	種類	所有者氏名	評価概算額
有無			Ħ

上記のとおり、世帯全員の資産等状況の申告に相違ありません。

熊本市長 様

年 月 日

(申請者) 住所:

<u>氏名:</u> EΠ 電話番号:

## 注意事項

- (1) 所有する資産については、下記に従って記入してください。
  - ① 同じ種類の資産を複数所有している場合は、そのすべてを記入してください。
  - ② 不動産の表の備考には、不動産の種類、使用目的等を記入してください。
  - ③ 評価概算額については、現在売却した場合のおおよその金額を記入してください。
- (2) 書ききれない場合は、余白に記入するか又は別紙に記入の上添付してください。
- (3)添付書類
  - ① 入所し、又は入所する予定の施設における施設利用料、食費及び居住費について記載されている契約書などの写し
  - ② 所得証明書、源泉徴収票、年金支払通知書、確定申告書の写しその他収入を証する書類
  - ③ 預貯金通帳の写し
- (4) 偽りその他の不正行為により減額を受けたときは、熊本市介護保険条例第19条による過料を科す場合があります。

## 【対象者の要件】

- 1 市民税課税者がいる高齢夫婦等の世帯(単身世帯は含まない)
- 2 世帯員が、介護保険施設に入所し、利用者負担第4段階の居住費・食費の負担を行っていること
- 3 世帯の年間収入から、施設の利用者負担(1割負担、居住費・食費の年額合計)を除いた額が80.9万円以下となること
- 4 世帯の現金、預貯金等の額が450万円以下であること

- 5 日常生活に供する資産以外に活用できる資産がないこと
- 6 介護保険料を滞納していないこと